

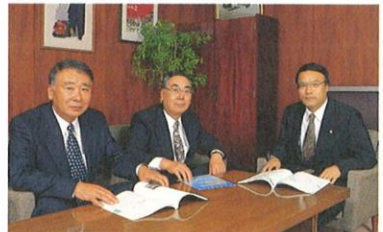
都留市役所 行政 / 議会



副議長 山本 日出夫



議長 小俣 武



収入役 瀧本 功
助役 志村 光章
都留市長 小林 義光

21世紀都留市政の拠点となる市役所では、市民の幸福を実現するため、市長をはじめ568人の職員が激しい社会状況に直面しながらも、高齢化社会、不況、財政難など難しい問題に粘り強く取り組んでいます。平成10年7月1日からは社会経済情勢の変化に対応するため「部制・担当制」を導入し、課については29課を22課に、係制を廃止して74係を63担当に統合して組織のスリム化を図りました。

いっぽうで、生活者主体のまちづくりをベースに、市民との対話によって生活者の感覚を正しくキャッチし、市政に生かしながら「このまちに住んでよかった」と実感できる市政を展開しています。実

際には、「第4次都留市長長期総合計画」新世紀プラン「都留」を基本に、時代の流れ、市民のニーズの変化に迅速に対応し、限られた財源のなかでの効率的な行政運営をめざします。

また、市民の代表として選ばれた22名の議員で構成される市議会では、市政運営の方針や予算などの重要な事項を審議決定する大切な役割を担っています。市の進路を決め、より良い市をつくるために年4回3月、6月、9月、12月に定例議会を開き、予算や決算の承認や条例の制定など、市の意思を決定する機関として機能しています。定例議会のほかに、必要に応じて臨時議会を招集します。



市章

市章は、カナ文字「ツル」の二文字を形として図案化したものです。



市の花 梅

早春に香り高い花を開く梅。市内には果実栽培の梅林も散在します。五弁の花は、5カ町村の合併で誕生した都留市を象徴しています。



市の鳥 鶯

緑の木々や溪谷を縫って流れる清流など、市の周辺には豊かな自然があります。春を告げる鶯の鳴き声は自然に恵まれた平和な都市の象徴です。



市の木 赤松

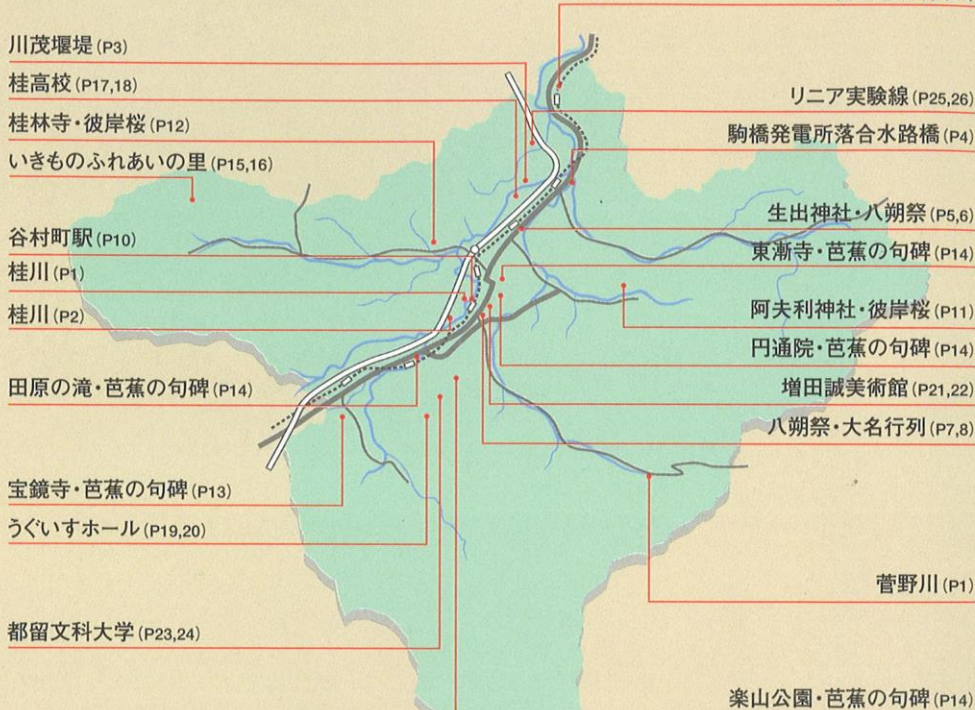
常緑樹の赤松は、めでたい門松に飾られます。市内で赤松は森林面積の約3分の1を占めています。



グリーン・アクション・ツル

シンボルマーク
マーク全体でEndow（環境）、Energy（エネルギー）、Earth（地球）の頭文字E（エ）を形どり、色はみどり（緑色）と水（青色）を表しています。

●撮影ポイントマップ



都留市役所 メールアドレスtsuru@city.tsuru.yamanashi.jp
ホームページアドレスhttp://www.city.tsuru.yamanashi.jp
◆行政に対するご意見・ご要望など市長へのメッセージについては message@city.tsuru.yamanashi.jp